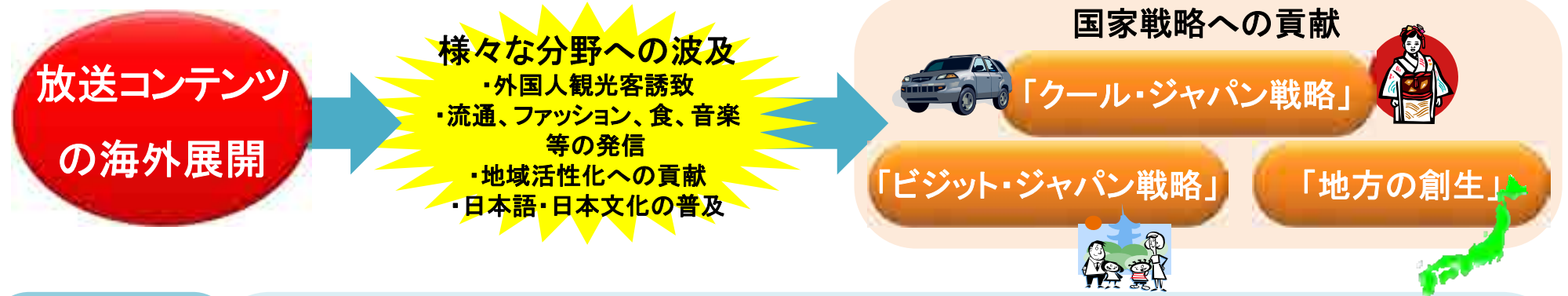


第4回クールジャパン戦略推進会議資料

平成27年4月22日

総務省

放送コンテンツ海外展開の目指すもの



当面の戦略

- 成長著しいアジア等の新興国で地上波等の効果的なメディアで放送枠を確保し、魅力ある日本の放送コンテンツを継続的に放送
- このために国家予算も最大限活用しつつ、官民連携オールジャパン・ワンチーム体制で取り組む
- 当面のターゲットとして、ASEAN6か国(フィリピン、インドネシア、マレーシア、タイ、ベトナム、ミャンマー)を重点的に諸活動を展開
- 「放送コンテンツ海外展開強化促進モデル事業」(平成25年度補正予算)の一環として、放送コンテンツ海外展開促進機構(BEAJ)協力の下、ASEAN6か国の地上波テレビの効果的な放送枠を確保し、日本の放送コンテンツを継続的に発信するモデル事業を実施

総務省としての今後の取組

平成26年度補正予算において、関係4省庁(総務省・経産省・外務省・観光庁)が連携して行う「地域経済活性化に資する放送コンテンツ等海外展開支援事業」として16.5億円を計上。

ASEANにおける放送コンテンツの継続的な発信

- 「放送コンテンツ海外展開強化促進モデル事業」(平成25年度補正予算)の一環として、以下のASEAN6か国の地上波テレビの効果的な放送枠を確保し、日本の放送コンテンツを継続的に発信するモデル事業を実施。
- 対象国との調整・交渉を実施した結果、一般社団法人放送コンテンツ海外展開促進機構(BEAJ)の協力の下、下記の事業を採択することを決定。

対象国	概要
フィリピン	現地有名タレントを起用した人気情報番組中に日本紹介枠を継続的に放送(新規製作)
マレーシア	アジア3カ国の人気タレントが日本文化を体験する情報番組(新規製作)
	現地有名タレントが日本国内を旅する鉄道紀行番組(新規製作)
インドネシア	地方民放各局と連携してアジアの人気タレントが日本各地を紹介する旅・情報番組(新規製作)
タイ	日本ポップカルチャーをテーマとした情報番組(新規製作)
	アニメソングによるクールジャパン・ビジットジャパンを効果的にアピールする番組(新規製作)
	タイの若者から見た日本の魅力をオムニバス形式で紹介する番組(新規製作)
ベトナム	「ジャパンドラマアワー」として、現地の有力地上波局にて日本放送局の有名ドラマをまとめて継続的に放送
ミャンマー	地方局と連携し、コンテンツを継続的に放送
	日本放送局の有名コンテンツを継続的に放送

マレーシア『Welcome To The Railworld 日本編』(日テレ/住商)

番組概要

- マレーシア人の視点で捉えた日本の魅力を発信する番組「Welcome To The Railworld日本編」をMedia Prima(※)と共同製作。
※Media Prima: 地上波民放4チャンネルの他、新聞・ラジオ・Webサービスを傘下に収めるメディアコンglomリット
- 全国各地の観光スポットやグルメ・文化を、マレーシア人の番組ホストが鉄道を通じて紹介。
- 取材地の選定等では観光庁・JNTOからの協力を得る他、高速鉄道事業のPRを目的として東北新幹線の車内・車外を取材。技術・安全性の高さと、細やかな心遣いを併せ持つ日本の鉄道をマレーシアの視聴者に伝える。

放送概要

放送局: 8TV (Media Prima傘下の地上波局)
 放送期間: 平成27年1月15日(木)～3月26日(木)
 (全10話)
 放送時間: 毎週木曜日 21:30～22:00 (30分)



沖縄(玉泉洞)での取材の様子

マレーシアにおける放送コンテンツイベント

概要

- 日時: 平成27年3月9日(月)
- 場所: マレーシア・クアラルンプール
- 概要

- 左記「Welcome to the Railworld」をはじめとする、日・マレーシアの国際共同製作番組の紹介を目的とする放送コンテンツイベントをマレーシアにて開催。
- 共同製作番組を紹介した後、出演者も登壇してトークセッションを実施。
 併せて、伊勢丹で実施した関連イベント(※)を紹介するとともに、出席者参加のイベントを実演。



共同製作番組の上映



実演イベント(わんこそば)

(※) 現地伊勢丹との連携による日本食イベント

日時: 平成27年2月21日(土)、22日(日)、28日(土)、
 3月1日(日)、7日(土)、8日(日)

場所: 伊勢丹KLCC店(クアラルンプール)

概要:

- わんこそばの実演や、元力士によるちゃんこ鍋、マグロ解体ショー、お好み焼きの体験会等を実施。
 放送コンテンツの展開にあわせて、日本の食文化を紹介することを企図。



伊勢丹でのイベントの様相

○日時：平成26年11月15日(土)

○場所：タイ・バンコク

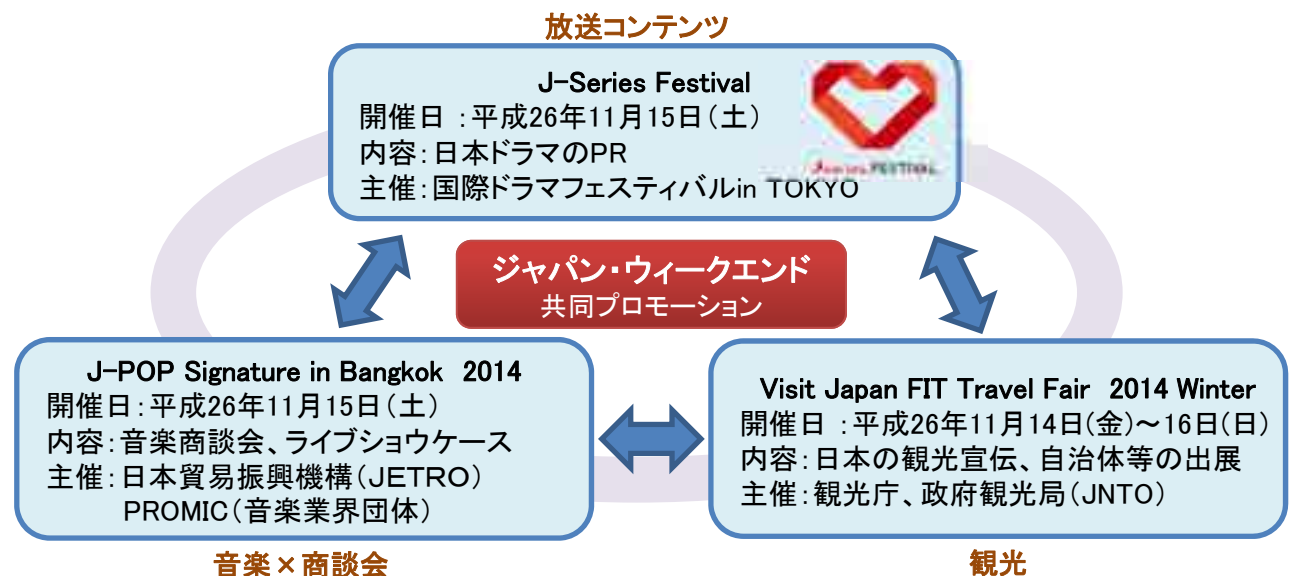
○概要

- 日本のドラマ出演者やミュージシャン、アニソン歌手、タイの有名タレント等が参加する日本コンテンツのプロモーションイベント「J Series Festival」を実施。
- さらに、観光庁・JNTOが主催する「Visit Japan」イベントや、JETRO・音楽業界団体が主催する「J POP Signature」も同時期に開催し、一連のイベントを「ジャパン・ウィークエンド(JAPAN WEEKEND)」と題して「観光」「音楽」「放送コンテンツ」のプロモーションの有機的な連携を図ったところ。



<具体的な連携方法>

- ①相互のイベントチケットの提供
- ②各イベント内での他2者イベントの紹介
- ③出演アーティストの相互イベントへの参加
- ④Facebookページでの相互告知
- ⑤共同記者会見(日本・タイ)



- 関係省庁(総務省・経産省・外務省・観光庁)が連携して、コンテンツ制作・現地化(字幕付与等)から発信・プロモーションまで、一体的、総合的かつ切れ目なく戦略的に展開。
- 下記のような目指すべき波及効果(日本各地における外国人観光客の増加、日本食の海外消費拡大、地域の活性化等)を実現しつつ、コンテンツ海外発信ニーズの拡大との好循環構造の構築を図る。

< 「地域経済活性化に資する放送コンテンツ等海外展開支援事業」概要 >

